

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	無期限（1998年7月31日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、高水準かつ安定的なインカム・ゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	EU加盟国の信用度の高い（A格以上）公社債
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> ・EU加盟諸国の信用度の高い公社債に投資を行います。 ・ソブリン債券を中心とした公社債からの長期的に安定した利子収入の確保とともに、信託財産の成長を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> ・マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年1, 3, 5, 7, 9, 11月の5日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わない場合もあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

ユーロ・ソブリン・オープン



第131期（決算日：2020年7月6日）
 第132期（決算日：2020年9月7日）
 第133期（決算日：2020年11月5日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「ユーロ・ソブリン・オープン」は、去る11月5日に第133期の決算を行いましたので、法令に基づいて第131期～第133期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近15期の運用実績

決算期	基準価額			FTSE 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債券 組入比率	債券 先物比率	純資産 総額	
	(分配落)	税 分	込 配	み 金	期 騰				中 落
	円		円		%	%	%	百万円	
119期(2018年7月5日)	6,311		50		△0.9	644.39	△1.1	97.3	1,482
120期(2018年9月5日)	6,218		50		△0.7	637.27	△1.1	97.1	1,451
121期(2018年11月5日)	6,135		50		△0.5	636.17	△0.2	96.6	1,427
122期(2019年1月7日)	5,874		50		△3.4	616.55	△3.1	96.9	1,356
123期(2019年3月5日)	6,056		50		3.9	641.91	4.1	97.0	1,393
124期(2019年5月7日)	5,981		30		△0.7	639.71	△0.3	96.9	1,361
125期(2019年7月5日)	6,080		30		2.2	652.80	2.0	97.1	1,375
126期(2019年9月5日)	5,972		30		△1.3	647.00	△0.9	97.3	1,340
127期(2019年11月5日)	6,013		30		1.2	658.69	1.8	96.7	1,333
128期(2020年1月6日)	5,947		30		△0.6	653.58	△0.8	95.7	1,297
129期(2020年3月5日)	6,049		30		2.2	665.98	1.9	97.0	1,316
130期(2020年5月7日)	5,554		30		△7.7	621.45	△6.7	95.9	1,207
131期(2020年7月6日)	5,914		30		7.0	664.58	6.9	95.9	1,277
132期(2020年9月7日)	6,141		30		4.3	694.48	4.5	96.8	1,321
133期(2020年11月5日)	6,026		30		△1.4	689.01	△0.8	97.6	1,294

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) FTSE 欧州世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、欧州主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額比率で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		F T S E 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第131期	(期 首) 2020年5月7日	円 5,554	% —	621.45	% —	% 95.9	% —
	5月末	5,801	4.4	649.35	4.5	96.2	—
	6月末	5,950	7.1	665.71	7.1	97.6	—
	(期 末) 2020年7月6日	5,944	7.0	664.58	6.9	95.9	—
第132期	(期 首) 2020年7月6日	5,914	—	664.58	—	95.9	—
	7月末	6,117	3.4	689.34	3.7	96.0	—
	8月末	6,121	3.5	690.34	3.9	96.3	—
	(期 末) 2020年9月7日	6,171	4.3	694.48	4.5	96.8	—
第133期	(期 首) 2020年9月7日	6,141	—	694.48	—	96.8	—
	9月末	6,099	△0.7	691.38	△0.4	96.5	—
	10月末	6,036	△1.7	685.44	△1.3	97.1	—
	(期 末) 2020年11月5日	6,056	△1.4	689.01	△0.8	97.6	—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第131期～第133期：2020年5月8日～2020年11月5日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第131期首	5,554円
第133期末	6,026円
既払分配金	90円
騰落率	10.1%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ10.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（10.9%）を0.8%下回りました。

基準価額の主な変動要因**上昇要因**

ユーロが対円で上昇したことや、欧州主要国の金利が低下したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

▶ 欧州債券市況

欧州長期金利は低下しました。

欧州長期金利は世界的な株式市場の上昇などを背景に投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから、ドイツなどで上昇する局面もありましたが、欧州中央銀行（ECB）による緩和的な金融政策などを背景に、作成期を通じてみると低下しました。

▶ 為替市況

ユーロは対円で上昇しました。

ユーロは、欧州連合（EU）首脳会議において、欧州復興基金の創設が合意されたことなどから対円で上昇基調で推移しましたが、作成期末にかけては、新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内主要国が行動制限の強化に踏切り、域内景気への先行き不安やECBの追加緩和観測が強まったことなどから対円で下落しました。作成期を通じてみるとユーロは対円で上昇しました。

▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

▶ ユーロ・ソブリン・オープン

ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ちました。

▶ ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド

EU加盟国の国債・政府保証債、事業債等、信用度の高い公社債（A格以上）を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。

国別資産配分

概ね当作成期を通じて、相対的に高い金利水準にあるスペインなどをベンチマーク比オーバーウェイトで維持した一方、ドイツなどを同アンダーウェイトで維持しました。

デュレーション（金利感応度）

ファンド全体のデュレーションは、概ねベンチマーク比小幅短めとしました。

※デュレーション

「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

為替取引

作成期首、作成期末ともに、0.6%程度のノルウェークローネ買い、0.6%程度のユーロ売りとしました。

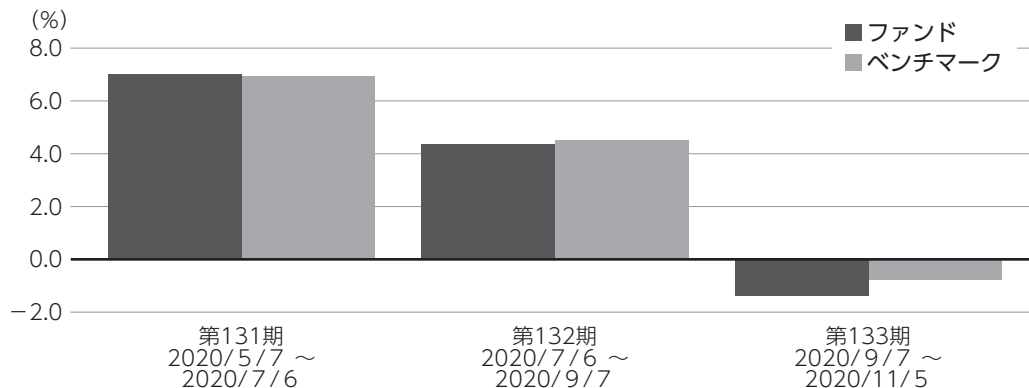
信用格付

信用度の高いA格以上の公社債を主要投資対象としています。

第131期～第133期：2020/5/8～2020/11/5

▶ 当該投資信託のベンチマークとの差異について

基準価額（当ファンド）とベンチマークの対比（騰落率）



※ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

▶ ユーロ・ソブリン・オープン

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（10.9%）を0.8%下回りました。

マザーファンド保有以外の要因

信託報酬などの運用管理費用がマイナスに影響し、ベンチマークに対してアンダーパフォーマンスしました。

マザーファンド保有による要因

プラス要因

スペイン国債のドイツ国債に対する金利スプレッド（利回り格差）が縮小したなか、概ね作成期を通じてドイツをベンチマーク比アンダーウェイト、スペインを同オーバーウェイトとしたことなどがプラスに寄与しました。

マイナス要因

イタリア国債のドイツ国債に対する金利スプレッドが縮小したなか、作成期を通じてイタリアを非保有としたことなどがマイナスに影響しました。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第131期 2020年5月8日～ 2020年7月6日	第132期 2020年7月7日～ 2020年9月7日	第133期 2020年9月8日～ 2020年11月5日
当期分配金（対基準価額比率）	30 (0.505%)	30 (0.486%)	30 (0.495%)
当期の収益	12	13	0
当期の収益以外	17	16	29
翌期繰越分配対象額	577	560	531

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ ユーロ・ソブリン・オープン

引き続き、ユーロ・ソブリン・オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象として運用を行います。マザーファンドの組入比率を高位に保つ方針です。

▶ ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド

国別資産配分

現行の方針を基本に、各国の景気動向や財政状況、政治動向、政策対応などを重視した国・銘柄選別に注力します。

ソブリン債以外では、事業債に関しては取り巻く環境等を勘案し、ウエイトを調整する方針です。

デュレーション

長期金利への影響が大きい景気その他の諸条件を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。

為替取引

引き続き、今後の為替動向を見極め、機動的にポジションを構築していく方針です。

信用格付

引き続き、投資環境を見極め、信用格付けの高い銘柄を中心に組み入れていく方針です。

2020年5月8日～2020年11月5日

1万口当たりの費用明細

項目	第131期～第133期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	35	0.576	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(21)	(0.356)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.192)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.014	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	36	0.590	

作成期中の平均基準価額は、5,999円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

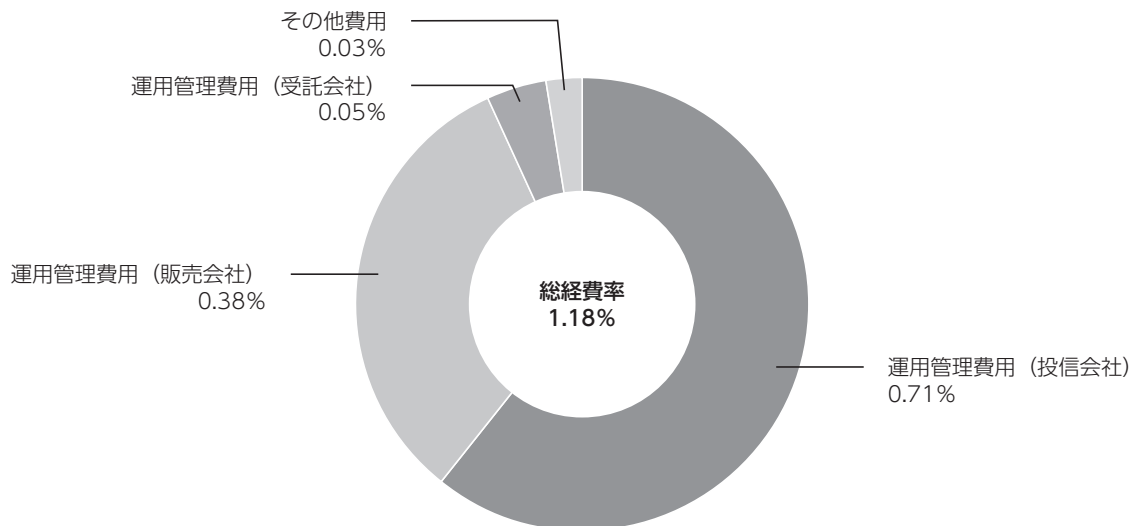
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.18%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2020年5月8日～2020年11月5日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第131期～第133期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 11,025	千円 25,495	千口 28,860	千円 67,719

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月8日～2020年11月5日)

利害関係人との取引状況

<ユーロ・ソブリン・オープン>

該当事項はございません。

<ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド>

区 分	第131期～第133期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替先物取引	百万円 127	百万円 29	% 22.8	百万円 127	百万円 29	% 22.8
為替直物取引	—	—	—	49	18	36.7

平均保有割合 100.0%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2020年11月5日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第130期末	第133期末	
	口 数	口 数	評 価 額
ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド	千口 559,093	千口 541,259	千円 1,291,067

○投資信託財産の構成

(2020年11月5日現在)

項 目	第133期末	
	評 価 額	比 率
ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド	千円 1,291,067	% 99.0
コール・ローン等、その他	12,784	1.0
投資信託財産総額	1,303,851	100.0

(注) ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (1,276,740千円) の投資信託財産総額 (1,291,281千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ユーロ=122.30円	1 スウェーデンクローネ=11.86円	1 ポーランドズロチ=26.97円
---------------	---------------------	-------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第131期末	第132期末	第133期末
	2020年7月6日現在	2020年9月7日現在	2020年11月5日現在
	円	円	円
(A) 資産	1,286,478,018	1,330,107,337	1,303,851,261
コール・ローン等	12,715,642	12,993,827	12,729,180
ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド(評価額)	1,273,762,376	1,317,051,095	1,291,067,122
未収入金	—	62,415	54,959
(B) 負債	8,894,686	9,084,050	8,902,397
未払収益分配金	6,481,217	6,453,513	6,446,565
未払信託報酬	2,404,310	2,620,553	2,446,511
未払利息	22	23	22
その他未払費用	9,137	9,961	9,299
(C) 純資産総額(A-B)	1,277,583,332	1,321,023,287	1,294,948,864
元本	2,160,405,819	2,151,171,314	2,148,855,331
次期繰越損益金	△ 882,822,487	△ 830,148,027	△ 853,906,467
(D) 受益権総口数	2,160,405,819口	2,151,171,314口	2,148,855,331口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,914円	6,141円	6,026円

○損益の状況

項 目	第131期	第132期	第133期
	2020年5月8日～ 2020年7月6日	2020年7月7日～ 2020年9月7日	2020年9月8日～ 2020年11月5日
	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 506	△ 562	△ 518
支払利息	△ 506	△ 562	△ 518
(B) 有価証券売買損益	86,150,016	57,966,089	△ 15,764,470
売買益	87,205,979	58,249,139	24,185
売買損	△ 1,055,963	△ 283,050	△ 15,788,655
(C) 信託報酬等	△ 2,413,447	△ 2,630,514	△ 2,455,810
(D) 当期損益金 (A + B + C)	83,736,063	55,335,013	△ 18,220,798
(E) 前期繰越損益金	△348,168,404	△268,766,256	△219,008,069
(F) 追加信託差損益金	△611,908,929	△610,263,271	△610,231,035
(配当等相当額)	(81,862,464)	(81,675,196)	(81,702,160)
(売買損益相当額)	(△693,771,393)	(△691,938,467)	(△691,933,195)
(G) 計 (D + E + F)	△876,341,270	△823,694,514	△847,459,902
(H) 収益分配金	△ 6,481,217	△ 6,453,513	△ 6,446,565
次期繰越損益金 (G + H)	△882,822,487	△830,148,027	△853,906,467
追加信託差損益金	△611,908,929	△610,263,271	△610,231,035
(配当等相当額)	(81,871,577)	(81,679,471)	(81,705,137)
(売買損益相当額)	(△693,780,506)	(△691,942,742)	(△691,936,172)
分配準備積立金	42,857,268	38,930,674	32,494,500
繰越損益金	△313,770,826	△258,815,430	△276,169,932

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 2,173,908,026円
 作成期中追加設定元本額 30,445,425円
 作成期中一部解約元本額 55,498,120円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.6026円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は853,906,467円です。

③分配金の計算過程

項 目	2020年5月8日～ 2020年7月6日	2020年7月7日～ 2020年9月7日	2020年9月8日～ 2020年11月5日
費用控除後の配当等収益額	2,598,233円	2,844,974円	147,812円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円
収益調整金額	81,871,577円	81,679,471円	81,705,137円
分配準備積立金額	46,740,252円	42,539,213円	38,793,253円
当ファンドの分配対象収益額	131,210,062円	127,063,658円	120,646,202円
1万口当たり収益分配対象額	607円	590円	561円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円
収益分配金金額	6,481,217円	6,453,513円	6,446,565円

○分配金のお知らせ

	第131期	第132期	第133期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド

《第201期》決算日2020年6月5日 《第204期》決算日2020年9月7日
 《第202期》決算日2020年7月6日 《第205期》決算日2020年10月5日
 《第203期》決算日2020年8月5日 《第206期》決算日2020年11月5日

[計算期間：2020年5月8日～2020年11月5日]

「ユーロ・ソブリン・オープン マザーファンド」は、11月5日に第206期の決算を行いました。
 以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第201期～第206期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	高水準かつ安定的なインカム・ゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主 要 運 用 対 象	EU加盟国の信用度の高い（A格以上）公社債
主 な 組 入 制 限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額		FTSE 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
	円	騰落率 %	騰落率 %	騰落率 %			
177期(2018年6月5日)	22,260	△1.3	639.39	△1.9	97.8	—	1,507
178期(2018年7月5日)	22,389	0.6	644.39	0.8	97.6	—	1,497
179期(2018年8月6日)	22,229	△0.7	639.50	△0.8	97.3	—	1,484
180期(2018年9月5日)	22,279	0.2	637.27	△0.3	97.4	—	1,465
181期(2018年10月5日)	22,460	0.8	643.25	0.9	97.4	—	1,475
182期(2018年11月5日)	22,204	△1.1	636.17	△1.1	96.9	—	1,430
183期(2018年12月5日)	22,147	△0.3	638.22	0.3	97.2	—	1,419
184期(2019年1月7日)	21,474	△3.0	616.55	△3.4	97.2	—	1,352
185期(2019年2月5日)	22,101	2.9	635.99	3.2	97.7	—	1,393
186期(2019年3月5日)	22,366	1.2	641.91	0.9	97.3	—	1,389
187期(2019年4月5日)	22,490	0.6	644.54	0.4	97.4	—	1,385
188期(2019年5月7日)	22,239	△1.1	639.71	△0.7	97.2	—	1,357
189期(2019年6月5日)	22,170	△0.3	634.64	△0.8	96.5	—	1,351
190期(2019年7月5日)	22,760	2.7	652.80	2.9	97.4	—	1,370
191期(2019年8月5日)	22,281	△2.1	637.98	△2.3	97.8	—	1,338
192期(2019年9月5日)	22,511	1.0	647.00	1.4	97.6	—	1,336
193期(2019年10月7日)	22,456	△0.2	647.67	0.1	97.2	—	1,320
194期(2019年11月5日)	22,823	1.6	658.69	1.7	97.0	—	1,329
195期(2019年12月5日)	22,766	△0.2	654.41	△0.6	96.9	—	1,309
196期(2020年1月6日)	22,729	△0.2	653.58	△0.1	96.0	—	1,293
197期(2020年2月5日)	23,113	1.7	664.80	1.7	96.3	—	1,315
198期(2020年3月5日)	23,282	0.7	665.98	0.2	97.3	—	1,312
199期(2020年4月6日)	22,057	△5.3	633.86	△4.8	96.6	—	1,241
200期(2020年5月7日)	21,530	△2.4	621.45	△2.0	96.1	—	1,203
201期(2020年6月5日)	23,254	8.0	667.98	7.5	97.9	—	1,300
202期(2020年7月6日)	23,086	△0.7	664.58	△0.5	96.2	—	1,273
203期(2020年8月5日)	24,051	4.2	694.53	4.5	96.3	—	1,325
204期(2020年9月7日)	24,142	0.4	694.48	△0.0	97.1	—	1,317
205期(2020年10月5日)	23,911	△1.0	687.77	△1.0	97.2	—	1,306
206期(2020年11月5日)	23,853	△0.2	689.01	0.2	97.9	—	1,291

(注) FTSE 欧州世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、欧州主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額比率で加重平均した債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準 価 額		F T S E 欧州世界国債 インデックス (円ベース)		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率
		騰 落 率	騰 落 率				
第201期	(期 首) 2020年5月7日	円 21,530	% —	621.45	% —	% 96.1	% —
	5月末	22,506	4.5	649.35	4.5	96.5	—
	(期 末) 2020年6月5日	23,254	8.0	667.98	7.5	97.9	—
第202期	(期 首) 2020年6月5日	23,254	—	667.98	—	97.9	—
	6月末	23,108	△0.6	665.71	△0.3	97.9	—
	(期 末) 2020年7月6日	23,086	△0.7	664.58	△0.5	96.2	—
第203期	(期 首) 2020年7月6日	23,086	—	664.58	—	96.2	—
	7月末	23,900	3.5	689.34	3.7	96.3	—
	(期 末) 2020年8月5日	24,051	4.2	694.53	4.5	96.3	—
第204期	(期 首) 2020年8月5日	24,051	—	694.53	—	96.3	—
	8月末	23,941	△0.5	690.34	△0.6	96.6	—
	(期 末) 2020年9月7日	24,142	0.4	694.48	△0.0	97.1	—
第205期	(期 首) 2020年9月7日	24,142	—	694.48	—	97.1	—
	9月末	23,994	△0.6	691.38	△0.4	96.8	—
	(期 末) 2020年10月5日	23,911	△1.0	687.77	△1.0	97.2	—
第206期	(期 首) 2020年10月5日	23,911	—	687.77	—	97.2	—
	10月末	23,767	△0.6	685.44	△0.3	97.4	—
	(期 末) 2020年11月5日	23,853	△0.2	689.01	0.2	97.9	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当作成期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ10.8%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(10.9%)を0.1%下回りました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは作成期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・ユーロが対円で上昇したことや、欧州主要国の金利が低下したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎欧州債券市場

- ・欧州長期金利は低下しました。
- ・欧州長期金利は世界的な株式市場の上昇などを背景に投資家のリスクセンチメントが改善したことなどから、ドイツなどで上昇する局面もありましたが、欧州中央銀行(ECB)による緩和的な金融政策などを背景に、作成期を通じてみると低下しました。

◎為替市場

- ・ユーロは対円で上昇しました。
- ・ユーロは、欧州連合(EU)首脳会議において、欧州復興基金の創設が合意されたことなどから対円で上昇基調で推移しましたが、作成期末にかけては、新型コロナウイルス感染第2波の深刻化を背景に域内主要国が行動制限の強化に踏切り、域内景気への先行き不安やECBの追加緩和観測が強まったことなどから対円で下落しました。作成期を通じてみるとユーロは対円で上昇しました。

●当投資信託のポートフォリオについて

- ・EU加盟国の国債・政府保証債、事業債等、信用度の高い公社債(A格以上)を主要投資対象とし、これらの債券を高位に組み入れて運用を行いました。

◎国別資産配分

- ・概ね当作成期を通じて、相対的に高い金利水準にあるスペインなどをベンチマーク比オーバーウェイトで維持した一方、ドイツなどを同アンダーウェイトで維持しました。

◎デュレーション（金利感応度）

- ・ファンド全体のデュレーションは、概ねベンチマーク比小幅短めとしました。

※デュレーション

「金利変動に対する債券価格の変動性」を示すもので、債券はデュレーションが大きいほど、金利変動に対する価格の変動が大きくなる傾向があります。

◎為替取引

- ・作成期首、作成期末ともに、0.6%程度のノルウェークローネ買い、0.6%程度のユーロ売りとしました。

◎信用格付

- ・信用度の高いA格以上の公社債を主要投資対象としています。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・基準価額は当作成期首に比べ、10.8%の上昇となり、ベンチマークであるF T S E欧州世界国債インデックス（円ベース）の騰落率（10.9%）を0.1%下回りました。

（プラス要因）

- ・スペイン国債のドイツ国債に対する金利スプレッド（利回り格差）が縮小したなか、概ね作成期を通じてドイツをベンチマーク比アンダーウェイト、スペインを同オーバーウェイトとしたことなどがプラスに寄与しました。

（マイナス要因）

- ・イタリア国債のドイツ国債に対する金利スプレッドが縮小したなか、作成期を通じてイタリアを非保有としたことなどがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

国別資産配分

- ・現行の方針を基本に、各国の景気動向や財政状況、政治動向、政策対応などを重視した国・銘柄選別に注力します。
- ・ソブリン債以外では、事業債に関しては取り巻く環境等を勘案し、ウェイトを調整する方針です。

デュレーション

- ・長期金利への影響が大きい景気その他の諸条件を考慮し、デュレーションなどのコントロールを行います。

為替取引

- ・引き続き、今後の為替動向を見極め、機動的にポジションを構築していく方針です。

信用格付

- ・引き続き、投資環境を見極め、信用格付けの高い銘柄を中心に組み入れていく方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年5月8日～2020年11月5日)

項 目	第201期～第206期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
(保 管 費 用)	3	0.012	
(そ の 他)	(3)	(0.011)	
(合 計)	(0)	(0.000)	
合 計	3	0.012	
作成期中の平均基準価額は、23,446円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2020年5月8日～2020年11月5日)

公社債

			第201期～第206期	
			買 付 額	売 付 額
外 国	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	311	—
	フランス	国債証券	96	432
		社債券	—	—
				(100)
	オランダ	国債証券	170	—
	スペイン	国債証券	430	330
	ベルギー	国債証券	—	118
	フィンランド	国債証券	216	—
	アイルランド	国債証券	—	345

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分です。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2020年5月8日～2020年11月5日)

利害関係人との取引状況

区 分	第201期～第206期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	127	29	22.8	127	29	22.8
為替直物取引	—	—	—	49	18	36.7

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2020年11月5日現在)

外国公社債

(A)外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	第206期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千円	%	%	%	%	%
ドイツ	1,800	2,159	264,060	20.5	—	16.5	3.9	—
フランス	3,070	3,571	436,828	33.8	—	20.5	8.4	5.0
オランダ	400	484	59,195	4.6	—	2.6	2.0	—
スペイン	2,250	2,611	319,362	24.7	—	17.6	7.1	—
ベルギー	820	984	120,360	9.3	—	8.2	1.2	—
フィンランド	200	218	26,728	2.1	—	2.1	—	—
国際機関	100	110	13,531	1.0	—	1.0	—	—
スウェーデン	千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ						
	700	801	9,500	0.7	—	0.7	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ						
	480	526	14,190	1.1	—	0.6	—	0.5
合 計	—	—	1,263,757	97.9	—	69.8	22.6	5.5

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄			第206期末				償還年月日
			利率	額面金額	評価額		
					外貨建金額	邦貨換算金額	
ユーロ			%	千ユーロ	千ユーロ	千円	
ドイツ	国債証券	0 BUND 290815	—	450	478	58,562	2029/8/15
		0 BUND 500815	—	150	161	19,705	2050/8/15
		0 OBL 250411	—	400	415	50,755	2025/4/11
		0.5 BUND 270815	0.5	500	545	66,662	2027/8/15
		4.25 BUND 390704	4.25	200	383	46,886	2039/7/4
		4.75 BUND 340704	4.75	100	175	21,487	2034/7/4
フランス	国債証券	0.75 O. A. T 280525	0.75	680	747	91,458	2028/5/25
		1.25 O. A. T 340525	1.25	600	719	88,051	2034/5/25
		1.75 O. A. T 241125	1.75	700	771	94,369	2024/11/25
		1.75 O. A. T 390625	1.75	200	266	32,599	2039/6/25
		2 O. A. T 480525	2.0	290	428	52,353	2048/5/25
		3 O. A. T 220425	3.0	500	527	64,531	2022/4/25
	普通社債券	4.25 BPCE SA 230206	4.25	100	110	13,464	2023/2/6
オランダ	国債証券	0.25 NETH GOVT 250715	0.25	200	209	25,644	2025/7/15
		2.5 NETH GOVT 330115	2.5	200	274	33,550	2033/1/15
スペイン	国債証券	0.35 SPAIN GOVT 230730	0.35	250	256	31,334	2023/7/30
		1.3 SPAIN GOVT 261031	1.3	240	263	32,241	2026/10/31
		1.45 SPAIN GOVT 290430	1.45	570	643	78,647	2029/4/30
		1.95 SPAIN GOVT 300730	1.95	550	651	79,713	2030/7/30
		2.75 SPAIN GOVT 241031	2.75	440	497	60,845	2024/10/31
		2.9 SPAIN GOVT 461031	2.9	200	299	36,579	2046/10/31
ベルギー	国債証券	0.2 BEL GOVT 231022	0.2	120	123	15,094	2023/10/22
		0.8 BEL GOVT 280622	0.8	400	441	54,051	2028/6/22
		1.6 BEL GOVT 470622	1.6	150	202	24,734	2047/6/22
		3 BEL GOVT 340622	3.0	150	216	26,479	2034/6/22
フィンランド	国債証券	0.5 FINNISH GOVT 290915	0.5	200	218	26,728	2029/9/15
国際機関	特殊債券	0.95 EFSF 280214	0.95	100	110	13,531	2028/2/14
小計						1,240,066	
スウェーデン	国債証券	0.75 SWD GOVT 280512	0.75	600	643	7,631	2028/5/12
		3.5 SWD GOVT 390330	3.5	100	157	1,868	2039/3/30
		小計					9,500
ポーランド	国債証券	2 POLAND 210425	2.0	130	131	3,540	2021/4/25
		2.75 POLAND 280425	2.75	50	56	1,533	2028/4/25
		2.75 POLAND 291025	2.75	200	229	6,189	2029/10/25
		4.25 EIB 221025	4.25	100	108	2,926	2022/10/25
	小計					14,190	
合計						1,263,757	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2020年11月5日現在)

項 目	第206期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,263,757	% 97.9
コール・ローン等、その他	27,524	2.1
投資信託財産総額	1,291,281	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産 (1,276,740千円) の投資信託財産総額 (1,291,281千円) に対する比率は98.9%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 ユーロ=122.30円	1 スウェーデンクローネ=11.86円	1 ポーランドズロチ=26.97円
---------------	---------------------	-------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第201期末	第202期末	第203期末	第204期末	第205期末	第206期末
	2020年6月5日現在	2020年7月6日現在	2020年8月5日現在	2020年9月7日現在	2020年10月5日現在	2020年11月5日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,315,816,757	1,289,794,547	1,341,337,013	1,330,475,417	1,345,813,463	1,330,277,961
コール・ローン等	19,377,623	3,966,008	41,920,289	30,788,347	28,503,645	20,641,638
公社債(評価額)	1,272,422,359	1,225,492,000	1,276,519,419	1,278,491,369	1,269,519,727	1,263,757,639
未収入金	15,953,352	52,649,555	16,081,720	13,337,551	39,516,267	39,179,548
未収利息	5,886,674	5,747,803	5,969,274	7,106,922	7,465,624	6,373,823
前払費用	2,163,912	1,926,596	833,367	738,160	795,346	312,616
差入委託証拠金	12,837	12,585	12,944	13,068	12,854	12,697
(B) 負債	15,759,115	16,015,195	16,216,595	13,438,983	39,561,186	39,184,189
未払金	15,616,623	16,015,158	16,119,360	13,376,546	39,408,865	39,129,205
未払解約金	142,474	—	97,201	62,415	152,296	54,959
未払利息	18	37	34	22	25	25
(C) 純資産総額(A-B)	1,300,057,642	1,273,779,352	1,325,120,418	1,317,036,434	1,306,252,277	1,291,093,772
元本	559,059,244	551,746,676	550,970,763	545,543,491	546,293,173	541,259,851
次期繰越損益金	740,998,398	722,032,676	774,149,655	771,492,943	759,959,104	749,833,921
(D) 受益権総口数	559,059,244口	551,746,676口	550,970,763口	545,543,491口	546,293,173口	541,259,851口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,254円	23,086円	24,051円	24,142円	23,911円	23,853円

○損益の状況

項 目	第201期	第202期	第203期	第204期	第205期	第206期
	2020年5月8日～ 2020年6月5日	2020年6月6日～ 2020年7月6日	2020年7月7日～ 2020年8月5日	2020年8月6日～ 2020年9月7日	2020年9月8日～ 2020年10月5日	2020年10月6日～ 2020年11月5日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	1,322,899	1,409,088	1,426,582	1,565,430	1,266,615	1,342,657
受取利息	1,334,513	1,431,671	1,427,705	1,576,996	1,280,210	1,353,588
支払利息	△ 11,614	△ 22,583	△ 1,123	△ 11,566	△ 13,595	△ 10,931
(B) 有価証券売買損益	95,337,907	△ 10,797,519	51,769,874	3,464,348	△ 13,857,283	△ 4,488,933
売買益	102,784,676	15,952,244	52,240,660	12,854,341	8,442,140	11,967,181
売買損	△ 7,446,769	△ 26,749,763	△ 470,786	△ 9,389,993	△ 22,299,423	△ 16,456,114
(C) 保管費用等	△ 69,645	△ 16,127	△ 5,940	△ 47,395	△ 15,004	—
(D) 当期損益金(A+B+C)	96,591,161	△ 9,404,558	53,190,516	4,982,383	△ 12,605,672	△ 3,146,276
(E) 前期繰越損益金	644,616,788	740,998,398	722,032,676	774,149,655	771,492,943	759,959,104
(F) 追加信託差損益金	2,528,567	4,101,452	2,572,468	1,592,266	2,181,829	1,492,737
(G) 解約差損益金	△ 2,738,118	△ 13,662,616	△ 3,646,005	△ 9,231,361	△ 1,109,996	△ 8,471,644
(H) 計(D+E+F+G)	740,998,398	722,032,676	774,149,655	771,492,943	759,959,104	749,833,921
次期繰越損益金(H)	740,998,398	722,032,676	774,149,655	771,492,943	759,959,104	749,833,921

(注) (B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 559,093,973円
 作成期中追加設定元本額 11,025,950円
 作成期中一部解約元本額 28,860,072円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末2,3853円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
 ユーロ・ソブリン・オープン 541,259,851円